

令和 8 年度  
大磯町都市計画基本図修正等業務委託  
特記仕様書

大磯町 都市建設部 都市計画課

# 大磯町都市計画基本図修正等業務委託

## 特記仕様書

### 第1章 総則

#### (適用範囲)

第1条 本仕様書（以下「仕様書」という。）は、大磯町（以下「委託者」という。）が実施する「大磯町都市計画基本図修正等業務委託」（以下「本業務」という。）に適用する事項を示すものとする。

#### (業務の目的)

第2条 本業務は、都市計画行政の基本となる地形図データとして令和3年度に作成された大磯町都市計画基本図について、空中写真画像データ等を用いて地形の経年変化等に伴い修正するとともに、縮小図作成、都市計画情報データ更新、都市計画図印刷を行うものである。なお、本業務の成果品は令和9年度に実施予定の都市計画基礎調査での活用を想定している。

#### (準拠法令等)

第3条 本業務は、本仕様書によるほか次の各関係法令等に基づき実施するものとし、測量の実施手法に関しては、作業規程の準則に準拠しなければならない。

- 1 測量法（昭和24年6月 法律第188条）
- 2 測量法施行令（昭和24年8月 政令第322号）
- 3 測量法施行規則（昭和24年9月 建設省令第16号）
- 4 作業規程の準則（令和7年3月改正 国土交通省告示第240号）
- 5 都市計画法（昭和43年6月 法律第100号）
- 6 都市計画法施行令（昭和44年6月 政令第158号）
- 7 都市計画法施行規則（昭和44年8月 建設省令第49号）
- 8 地理空間情報活用推進基本法（平成19年5月 法律第63号）

- 9 地理空間情報活用推進基本計画（令和 4 年 3 月 国土地理院）
- 10 地理情報標準プロファイル（JPGIS）2014（令和元年 7 月 国土地理院）
- 11 日本版メタデータプロファイル（JMP2.0 仕様書）（国土地理院）
- 12 地図情報レベル 2500 数値地形図データ作成のための標準製品仕様書  
（案）（令和 7 年 4 月 国土地理院）
- 13 品質評価手順書（平成 16 年 3 月国土交通省国土地理院）
- 14 大磯町財産規則（昭和 43 年 12 月 大磯町規則 16 号）
- 15 大磯町公共測量作業規程（平成 21 年 10 月 大磯町告示第 158 号）
- 16 大磯町情報公開条例（平成 9 年 12 月 大磯町告示 13 号）
- 17 大磯町情報公開条例施行規則（平成 10 年 3 月 大磯町規則 4 号）
- 18 その他関係法令、通達等

（関係法令等の遵守等）

第 4 条 委託者及び受託者は、本業務実施にあたり、財産権、労働、安全、交通、土地利用規則、環境保全、個人情報の保護等に関する法令を遵守し、かつ、これらに関する社会的慣行を尊重しなければならない。

（貸与資料等）

第 5 条 受託者は貸与資料の受け渡し時に借用書等を提出し所在を明らかにするとともに、資料の汚損・亡失等の無いように厳重な管理を行うものとする。また、本業務完了後は委託者に速やかに返納するものとする。

2 本業務の実施にあたり、委託者は受託者に以下の資料を貸与するものとする。

- (1) 1/2,500 都市計画基本図（DM データファイル及び説明書）
- (2) 1/10,000 地形図（DM データファイル及び説明書）
- (3) 都市計画情報データ
- (4) 数値写真データ
- (5) 隣接自治体の 1/2,500 数値地形図データファイル
- (6) 隣接自治体の 1/10,000 数値地形図データファイル
- (7) 大磯町都市計画図（印刷図）

(8) その他本業務実施に必要な資料（道路台帳原図、経年変化把握資料等）

（作業計画等の提出及び承認）

第6条 受託者は、本仕様書及び準拠法令等の内容を把握し、契約締結後速やかに工程表、委託業務着手及び主任技術者・現場代理人届、主任技術者・現場代理人経歴書、作業実施計画書を委託者に提出し承認を受けるものとする。作業計画等を変更する場合も同様のものとする。

（作業実施体制）

第7条 受託者は、過去5年以内に神奈川県内で都市計画法に基づく都市計画基本図修正業務を受注・完了したものとし、委託者の意図及び目的を理解した上で、次の各号に掲げる適切な作業実施体制を整えなければならない。

2 成果品の質の維持向上等の観点から次の資格に係る認証証明書等の写しを委託者へ提出するものとする。

(1) ISO9001（品質マネジメントシステム）

(2) ISO14001（環境マネジメントシステム）

3 情報保護及び品質管理の観点から次の資格を取得していること。

(1) ISO/IEC27001（情報セキュリティマネジメントシステム）

(2) プライバシーマーク（個人情報保護マネジメントシステム）

（主任技術者等）

第8条 主任技術者及び現場代理人は、公共測量作業規程の準則適用以降の同種業務に従事し測量法に基づく測量士の有資格者であり、かつ、他自治体のDM業務及び地図情報レベル2500データの製品仕様書整備経験を有する者とする。

（照査技術者）

第9条 照査技術者は、製品仕様書に従った品質管理の適切な監理を図るため、公益社団法人日本測量協会認定の空間情報総括監理技術者の資格を有する者とする。

(工程管理)

第 10 条 受託者は、作業計画書に基づき、適切な工程管理を行わなければならない。また、受託者は、本業務の進捗状況を適宜、委託者に報告を行わなければならない。

(協議・打合せ)

第 11 条 受託者は、委託者と協議または打合せを行ったときは、その都度、協議記録または打合せ記録を作成し、相互に確認するものとする。

(土地の立ち入り)

第 12 条 受託者は、本業務遂行のため第三者が所有し、または占有する土地、施設等に立ち入る必要がある場合は、あらかじめ当該土地・施設等の所有者（または占有者）の了解を得て迷惑を及ぼさないよう十分な注意のうえ作業を行わなければならない。

2 受託者は、現地において第三者とのトラブルが発生した場合は速やかに委託者に報告し、指示に従うものとする。

3 受託者は、委託者から身分を証する書類の交付を受け、第三者の土地、施設等への立ち入りに当たっては、これを常に携帯しなければならない。

4 受託者は、立ち入り作業完了後 10 日以内に身分を証する書類を委託者に返却しなければならない。

(精度管理)

第 13 条 受託者は、測量の正確さを確保するため適切な精度管理を行い、この結果に基づいて精度管理表を作成し、これを委託者に提出しなければならない。

2 受託者は、各工程別作業終了時、その適切な時期に所要の点検を行うものとする。

(機器の検査等)

第 14 条 受託者は、委託者が指定する機器については、大磯町公共測量作業規程第 14 条にもとづき、所定の検定を受けたものを使用しなければならない。また、受託者は、検定の証明書の写しを委託者に提出しなければならない。

(成果品の提出)

第 15 条 受託者は、本業務が完了したときは、仕様書に示す成果品を業務完了届けとともに委託者に提出し、検査を受けるものとし、受託者は、委託者の指示する場合、履行期間途中においても、成果品の部分引き渡しを行うものとする。

(検査)

第 16 条 受託者は、業務完了届けを委託者に提出する際には、義務付けられた資料の整備がすべて完了していなければならない。

2 委託者は、主任技術者の立ち会いのうえ、本業務の状況について、書類、記録及び写真等により、以下の検査を行うものとする。

(1) 本業務における成果品の検査

(2) 本業務における管理状況の検査

3 委託者から仕様書の定めに適合しないものとして修正の指示があった場合は、受託者は速やかに修正を行い、再検査を行うものとする。

4 委託者が実施する検査に合格した時をもって本業務の完了とする。

(損害賠償)

第 17 条 本業務遂行中に生じた諸事故や、委託者若しくは第三者に与えた損害に対しては、委託者の指示に従って受託者の責任において処理するものとする。

(成果品の帰属)

第 18 条 本業務における成果品については、全て委託者に帰属するものであり、委託者の承認を受けず複製し、または他に公表・貸与してはならないものとする。

(データの消去)

第 19 条 受託者は、本業務により作成された数値地形図データ（以下「DM データ」という。）を業務完了後にはすべて消去しなければならない。ただし、委託者が特別に保管管理を指示したデータについては、この限りではない。その場合は、受託者は保管証を委託者に提出しなければならない。

(契約不適合)

第 20 条 受託者は、本業務完了後といえども受託者の過失等に起因する不良な箇所が発見された場合は、速やかに委託者の必要と認める修正、その他必要な作業を受託者の負担において行うものとする。

(疑義)

第 21 条 本仕様書及び設計書に記載の無い事項または疑義を生じた場合は、委託者・受託者協議の上、その指示に従うものとする。

(納期)

第 22 条 本業務の納入期限は、令和 9 年 3 月 12 日とする。

(納入場所)

第 23 条 納入場所は、別に定めるものを除き、大磯町都市計画課とする。

## 第2章 全体作業概要

### (全体作業概要)

第24条 本業務における全体作業概要は下記のとおりとする。

1 業務実施計画	1 式
2 都市計画基本図修正（数値地形図修正レベル 2500）	A=17.23k m <sup>2</sup>
3 都市計画情報等データ修正	1 式
4 縮小図作成	1 式
5 都市計画図印刷（10,000）	500 枚

### (本業務の空間的範囲)

第25条 本業務における地理的範囲は、大磯町の全域 17.23 km<sup>2</sup>とする。

### (本業務の時間的範囲)

第26条 本業務で整備する数値地形図データファイル（レベル 2500）の基準日は、令和8年1月1日とする。

### (空間参照系)

第27条 本業務における位置座標は次の定義に従うものとする。

- 1 準拠する測地系：世界測地系
- 2 水平位置の座標系：平面直角座標第Ⅸ系
- 3 垂直位置の座標系：東京湾平均海面を基準とする高さ（測地成果 2024）

### (貸与資料)

第28条 委託者は本業務に使用する資料・データ等について、次のものを受託者に貸与する。なお、貸与にあたって貸与期間・貸与方法を委託者と事前に十分に協議し、他の業務に支障をきたすことのないよう遵守するものとする。また、貸与資料は本業務の目的外には使用してはならない。

- 1 都市計画基本図データ（令和3年度修正、DM データファイル）
- 2 都市計画情報データ
- 3 空中写真撮影成果（令和7年度撮影）
  - (1) 空中写真データ（Giotiff 形式）
  - (2) 簡易オルソ（JPEG 形式）
- 4 大磯町都市計画図（印刷図）



## 5 その他委託者が必要と認めたもの

(関係機関への諸手続き)

第 29 条 本業務の遂行にあたり、以下に挙げる関係機関及び測量法の規定に基づく公共測量の諸手続きは受託者において迅速に処理しなければならない。

- 1 公共測量の実施についての通知（測量法第 14 条第 1 項）
- 2 測量標の使用承認申請（測量法第 26 条）
- 3 測量成果の使用承認申請（測量法第 30 条）
- 4 公共測量実施計画書の提出（測量法第 36 条）
- 5 公共測量成果の提出（測量法第 40 条第 1 項）
- 6 公共測量の終了についての通知（測量法第 14 条第 2 項）

(空中写真撮影中間成果の調達)

第 30 条 本業務の遂行に必要な空中写真中間成果については、令和 7 年度に神奈川県空中写真共同入手推進協議会が発注した「令和 7 年度神奈川県内空中写真共同入手業務委託」において国際航業株式会社が撮影し作成した中間成果のうち本業務の対象となる範囲の部分を受託者が調達するものとする。

2 以下の資料を調達することとし、調達に要した費用については受注者の負担とすること。

- (1) GNSS/IMU 解析データファイル
- (2) 検証点測量精度管理表及び明細表
- (3) 同時調整計算簿
- (4) 同時調整計算精度管理表
- (5) カメラパラメーターファイル
- (6) 写真地図データファイル

### 第3章 業務実施計画

(計画準備)

第31条 受託者は、測量作業の方法、使用する機器、修正範囲、修正量等を考慮の上、工程別に適切な作業計画を立案し、実施計画として取りまとめ委託者に提出し承認を得るものとする。

(都市計画基本図製品仕様書の更新)

第32条 大磯町都市計画基本図製品仕様書の更新は、「地理情報標準プロフィール (JPGIS2014)」及び「地図情報レベル 2500 数値地形図データ作成のための標準製品仕様書 (案)」及び「JMP2.0」に準拠するものとする。製品仕様書に定めるべき事項は以下の通りとする。

項 目	内 容
1 概覧	製品仕様書の作成情報・目的、対象の地理的範囲、引用する規格についての情報
2 適用範囲	製品仕様書の適用範囲に関する情報
3 データ製品識別	測量成果の名称、日付、問合せ先及び地理記述（地理的範囲）に関する情報
4 データ内容と構造	測量成果の内容、構造及びその特性の詳細についての情報
5 参照系	測量成果の空間的位置を示す座標参照系及び時間的位置を特定するための識別子等についての情報
6 データ品質評価	測量成果が備えるべき品質の基準に関する情報並びに作成された測量成果が、データ品質を満足しているかどうかについて、これを評価する手順についての情報
7 データ製品配布	測量成果のデータフォーマットと格納に関する事項についての情報
8 メタデータ	測量成果を説明する作成仕様についての情報
9 その他	上記事項以外で必要と思われる情報について記載

## 第4章 都市計画基本図修正（数値地形図修正レベル2500）

（要旨）

第33条 本作業は、大磯町1/2,500都市計画基本図について、経年変化部等を修正し、既成のDMデータ（以下「旧DMデータ」という。）及び印刷用データを修正し、作成する作業をいう。

（地図情報レベル）

第34条 取得するデータの地図情報レベルは2500とし、データ修正の精度は、以下を標準とする。

- 1 水平位置の標準偏差 2.50m以内
- 2 標高点の標準偏差 1.0m以内
- 3 等高線の標準偏差 1.0m以内

（予察）

第35条 予察は、現地調査の実施前に、空中写真、参考資料等を用い、調査事項・調査範囲、作業量等を把握するために行うものとし、予察に使用する地形図は旧DMデータとする。

2 予察は、以下の項目について実施するものとする。

- (1) 旧DMデータのファイル構造の良否及びデータの良否についての点検
- (2) 新設または移転改埋等を実施した基準点の調査
- (3) 各種資料図等の利用可否の判定
- (4) 修正素図、数値写真の資料の照合
- (5) 地名、境界等の変更の調査及び資料収集
- (6) 実施順序及び作業方法
- (7) 各資料間で矛盾が生じている部分

3 予察結果は、数値写真上にデータを重ね合わせした出力図上に整理するものとする。

4 隣接市の接合部分の経年変化についても調査するものとする。

5 受託者は、予察終了後、再度空中写真等の資料により、予察時の脱落等の点検を行うものとする。

6 全国の標高成果の改定(令和7年4月1日)による旧DMデータの標高補正は、委託者との協議により実施するものとする。

(現地調査)

第 36 条 現地調査は、予察において確認された経年変化部等の修正箇所地図データ（以下「修正データ」という。）を作成する為に、現地において調査確認し、必要に応じて現地補測を行う作業をいう。

2 現地調査は以下の内容について実施するものとする。

- (1) 予察結果の確認
- (2) 空中写真上で判読困難または判読不能な事項
- (3) 図式の運用上必要な事項、境界及び注記に必要な事項
- (4) 堅牢建築物（構造が RC、3 階以上の SRC 及び S 造の建築物等）
- (5) 土地利用等、その他必要な事項
- (6) 予察時に発見された修正素図の誤り等
- (7) その他特に必要とする事項

3 現地調査終了後、予察に使用した資料等と対比し、修正素図の写しまたは図郭単位に切り出した 1/2, 500 に引き延ばした空中写真上に耐水性インクを使用し、図式に定める現地調査記号により脱落、誤記等が無いよう整理及び点検を行うものとする。

(修正数値図化)

第 37 条 修正数値図化とは、予察結果及び現地調査結果の成果をもとに、デジタルステレオ図化機を用いて、修正データを取得する作業であり、次の点を考慮し実施するものとする。

- 2 取得する修正数値図化データには、原則として旧 DM データに準じて分類コードを付す。
- 3 図化時には、旧 DM データと修正図化の接合には十分注意するとともに、旧 DM データと空中写真の整合性についても点検を行い、旧 DM データの誤り等が発見された場合には、図化により修正を行うものとし、重大な誤りが発見された場合は委託者に報告すること。
- 4 数値図化終了後、点検図を作成し、現地調査等の資料と対比して図化等の脱落、誤記等の点検を行い、その結果に基づき精度管理表を作成すること。

(修正数値編集)

第 38 条 修正数値編集とは、図形編集装置を用いて、新たに取得した修正データと旧 DM データとの整合性を図るための編集等を行い、変化箇所修正済

DM データ（以下「修正済データ」という。）を作成する作業であり、旧 DM データに、取得された修正済データの加除訂正等を行い作成するものとする。

- 2 予察時に発見された既存の地形データの誤りについても修正数値編集時に訂正することとする。
- 3 都市計画道路に係る部分の道路、建物の編集に際しては、都市計画道路計画線データとの整合性に注意して編集を行うものとする。
- 4 旧 DM データと修正済データの整合を図り、接合点では座標を一致させるものとする。
- 5 変更地物等の修正・削除は、一つの図形ごとの単位で行うものとする。
- 6 修正数値編集終了後、点検図を作成し、脱落、誤記等の検査校正を行うものとし、編集した DM データの論理的矛盾点の点検は、点検プログラム等により行い、その結果に基づき精度管理表を作成するものとする。
- 7 数値地形図データの図郭空白部については、計画立案等に有効に活用できるよう、隣接市町の数値地形図データファイル（レベル 2500）を使用し、デジタル編集機を使用して接合編集処理を行うものとする。隣接市町において都市計画基本図データが無い場合は、1/2,500 地形図原図を使用し、写真処理により空白部を埋めること。作成した 1/2,500 数値地形図データは、印刷用データとして整飾部も含め図郭単位で PDF 及び JPEG 形式に変換を行うものとする。

（数値地形図データファイル更新）

第 39 条 数値地形図データファイル更新とは、前条で作成された修正済 DM データを作業規程に定める「数値地形図データファイル仕様」に従って電子記憶媒体に記録するものとする。

- 2 数値地形図データファイルは、点検プログラムまたはディスプレイへの表示等によりその内容を点検するものとする。
- 3 数値地形図データファイル説明書は、ファイルの管理及び利用において必要となる事項について作成するものとする。

（検定）

第 40 条 成果品の検定は、検定に関する技術を有する第三者機関における審査を受け、検定証明書を成果品に添付するものとする。

2 検定は地図情報レベル 2500 修正の B ランク（都市近郊及び農村地域）とする。

3 検定を受ける数量は数値地形図修正レベル 2500 の 1 図郭とする。

（構造化データ作成）

第 41 条 構造化データ作成は、人間の認識・計測によってのみ理解される地図の表現要素（地図データ）や計測数値（属性データ）を関連づけて整理することにより、コンピューターが独立した図形として認識でき、地図のデータベース化及びそれに伴う高度な解析を可能にするために行うものとする。

2 構造化データファイルの作成に当たっては、修正済数値地形図データファイルを使用し、第 3 章で作成する製品仕様書に基づき必要な情報等を加え、編集することで面認識（ポリゴン認識）し、隣接する面や線、代表点の位相関係を記述することで作成する。

3 構造化する地図データは、その利用目的、頻度等に応じて、表現要素をグルーピングすることで分類して整備し、修正済 DM データから作成するレイヤは以下の表のとおりとする。

レイヤ名	構造
(1) 一般道路	面
(2) 建物（線）	線
(3) 建物（面）	面
(4) 行政界（線）	線
(5) 行政界（面）	面
(6) 等高線	線

4 一般道路については、図郭線をまたがるものも含め一つの図形として認識させるものとする。ただし、行き止まり道路は閉合する（蓋とじ）ように端数処理を行い、線情報から面情報に変換を行う。

5 建物については、図郭線をまたがるものも含め一つの図形として認識させるため表現コード毎に構成線が必ず閉合するように線情報から面情報に変換を行う。ただし、図郭に掛かる建物はその構成線が図郭線上でノードマッチングするようにし、図郭線と合わせて閉合できるようにするとともに、中抜

け建物についても建物の外周、内周を閉合することとする。

- 6 行政界については、各行政界の最小単位（町丁目、大字界）ごとに面を構成できるようにできるように線を結合する。海岸線部においては水涯線を使用し、水涯線と合わせて面を構成できるように編集を行うものとする。
- 7 等高線については、構造物、道路、注記等で間断されており、これらの間を陰線処理により結線し、図郭間での接合をとる。編集終了後のデータは、高さ属性付きのラインデータとする。
- 8 構造化したデータは、点検プログラムにより点検を行うものとする。

（構造化データファイルの作成）

第 42 条 受託者は、構造化処理の終了したデータを、製品仕様書の符号化規則（XML スキーマ）に基づき、符号化を行うものとする。

（品質評価）

第 43 条 品質評価は、製品仕様書で定めた品質評価手順及び品質適用範囲ごとに行うものとし、品質評価の結果、品質水準を満たさない場合については、受託者は、的確に修正を行うものとする。

- 2 構造化されたデータの論理的な検査及び符号化されたデータの構文チェックに当たっては、検査ツールを用いるものとする。
- 3 受託者は、品質評価結果を受けて、品質評価結果報告書を作成するものとする。

（メタデータ作成）

第 44 条 メタデータ作成は、製品仕様書に基づき本業務において作成された各データについて作成し、データ形式は XML 形式とする。

## 第5章 都市計画情報等データ修正

### (都市計画情報データ修正)

第45条 都市計画情報データ修正とは、委託者が貸与する既存の都市計画台帳及び都市計画決定図書により、前章にて作成した修正済数値地形図データファイル（レベル 2500）を用いて都市計画に関連する情報について編集加工を行い、都市計画台帳データファイル（レベル 2500）の修正を実施することをいう。

2 修正入力作業は、下記の内容について実施する。

- (1) 市街化調整区域線及び表示位置
- (2) 地域地区指定線及び表示位置
- (3) 都市施設線及び表示位置
- (4) その他都市計画決定区域線及び表示位置
- (5) その他委託者の指示するもの

3 都市計画道路等が施工済みの場合は、原則として現況の地形に合わせて編集する。また、著しく現況と不整合が生じた箇所や疑義が生じた箇所については委託者に報告し、指示を受けるものとする。なお、編集結果については委託者と十分に協議を行う。

4 取得したデータは着色が可能なように図形の併合処理等を行い、必要な表現が可能なデータとして作成する。

5 都市計画情報データは、各種定義で主題抽出等の利活用を念頭に、構造化処理によるポリゴンデータ及びポイントデータとして作成し、Shape 形式で作成するものとする。



## 第6章 縮小図作成

(要旨)

第46条 本作業は、前条までに作成する数値地形図データファイル（レベル2500）を利用し、各種縮小図を作成するための作業を行うものとする。

(1/5,000 縮小図データ作成)

第47条 本作業で更新した数値地形図データファイル（レベル2500）をもとに、ダイレクト縮小方式により数値地形図データファイル（レベル5000）を作成するものとする。

2 1/5,000 数値地形図データは、印刷用データとして整飾部も含め PDF 形式及び JPEG 形式に変換を行うものとする。

(1/10,000 縮小図データ作成)

第48条 1/10,000 地形図作成は、修正された数値地形図データファイル（レベル2500）をもとに、1/10,000 の縮尺に調整するため、地形及び注記等データ項目ごとに必要となる編集処理を行い、数値地形図データファイル（レベル10000）を作成するものとする。

2 縮小図作成終了後、点検図を作成し、脱落、誤記等の検査校正を行い、その結果に基づき精度管理表を作成するものとする。

3 作成した数値地形図データの図郭空白部については、計画立案等に有効に活用できるよう、隣接市町の数値地形図データファイル（レベル10000）を使用し、デジタル編集機を使用して接合編集処理を行うものとする。隣接市町において都市計画基本図データが無い場合は1/10,000 地形図原図を使用し、写真処理により空白部を埋めること。

4 作成された数値地形図データは、次の点検を行い、必要に応じて補修しなければならない。

- (1) 表示漏れ及び誤り並びに直線のズレの有無の良否等
- (2) 隣接する図郭との接合の良否等
- (3) その他委託者の指摘事項

5 1/10,000 数値地形図データは、印刷用データとして整飾部も含め PDF 形式及び JPEG 形式に変換を行うものとする。

(1/20,000 縮小図データ作成)

第 49 条 前条で作成した、1/10,000 縮小図データを基に、ダイレクト縮小方式により数値地形図データファイル（レベル 20000）を作成するものとする。

2 1/20,000 数値地形図データは、印刷用データとして整飾部も含め PDF 形式及び JPEG 形式に変換を行うものとする。

## 第 7 章 都市計画図印刷

(都市計画図印刷)

第 50 条 更新された都市計画情報データを基に、第 6 章の第 48 条で作成した  $S=1/10,000$  地形図を背景に作成するものとする。印刷は既存図面に準じた多色刷りとし、校正用出力図を委託者に提出し確認を受けた上で本印刷を行うものとする。

(仕様及び規格)

第 51 条 印刷する地図の仕様及び規格は次のものとする。

### 1 都市計画図 (1/10,000)

- (1) 紙質 地図用上質紙
- (2) 紙厚 90 k g /1,000 枚
- (3) 色数 表 12 色
- (4) 規格 四六全判
- (5) 数量 500 枚

## 第8章 成果品

(成果品)

第52条 納入する成果品は、以下のとおりとする。なお、成果品の納入場所は大磯町都市計画課とし、納入方法については委託者の指示に従うものとする。

1	作業報告書	1 式
2	製品仕様書	1 式
3	数値地形図データファイル（レベル 2500） （DM ファイル形式、説明書、PDF 形式、JPEG 形式）（CD-ROM 正・副）	1 式
4	数値地形図データファイル（レベル 5000） （DM ファイル形式、説明書、PDF 形式、JPEG 形式）（CD-ROM 正・副）	1 式
5	数値地形図データファイル（レベル 10000） （DM ファイル形式、説明書、PDF 形式、JPEG 形式）	1 式
6	数値地形図データファイル（レベル 20000） （DM ファイル形式、説明書、PDF 形式、JPEG 形式）	1 式
7	構造化データファイル	1 式
8	メタデータ（XML 形式）	1 式
9	都市計画情報データ	1 式
10	精度管理表及び品質評価報告書	1 式
11	都市計画図（1/10,000）	500 枚
12	測量成果検定証明書	1 式
13	その他発注者が必要と認める作業資料	1 式